

F
防カビ剤

カビシラズ

用途

- 丸太、ログハウス、浴室天井、板壁、床、柱など木部のカビ防止。
- タイル目地、コンクリート、モルタル、天然石などのカビ防止。
(乾燥後、弊社保護剤を塗布することにより効果的です。)

使用方法

- ① 施工面を充分乾燥させてください。湿ったままで施工すると、十分な効果が得られませんのでご注意ください。
 - ② 2~10倍に水でうすめて、ハケ、ウエス等で塗布してください。
 - ③ 液の中に木材を浸漬するときは、20~50倍に希釈してお使いください。薬剤が充分浸透した後、引き上げて乾燥させてください。
- ※ カビシラズ施工後に塗料または弊社保護剤を使用する場合は、充分に乾燥させてから施工してください。
- ※ 施工面にカビが発生している場合は、弊社カビ取り剤「カビスケ」でカビを除去してから塗布してください。
- ※ カビの菌が残っているときは、カビシラズを塗ってもカビが発生する場合があります。

標準使用量 6~8 ml/l

※基材の吸収率によって増減します。

使用上の注意

- ① 使用上の注意及びMSDSをよく読んでからお使いください。
- ② ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。本施工前に必ずテスト施工を行い施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ③ **スプレー施工は絶対にしないでください。**
- ④ 希釈するときは水道水をお使いください。
- ⑤ 芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
- ⑥ 作業をするときは換気をよくして、保護マスク、保護メガネ、保護手袋をお使いください。
- ⑦ 皮膚に付着したときは、速やかに水で洗い、医師の診察を受けてください。
- ⑧ 口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをして、医師にご相談ください。
- ⑨ 子どもの手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
- ⑩ 一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ⑪ 作業で使用した機材、容器などは水で充分に洗浄してください。
- ⑫ 取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- ⑬ 用途以外には使わないでください。

- 製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

防カビ試験

試料：防カビ試験用木片(檜)

- 未処理
- カビシラズ塗布(10倍希釈液)

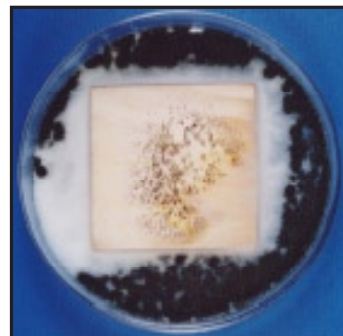
試験方法：JIS-Z-2911 かびの抵抗性試験方法、塗料の試験に準じる。

- 供試菌：・Aspergillus niger (アスペルギルス ニガー)
 ・Aureobasidium pullulans (オオレオパジディウム プルランス)
 ・Cladosporium cladosporioides (クラドスポリウム クラドスポリオイデス)
 ・Gliocladium virens (グリオグラジウム ビレンス)
 ・Penicillium funiculosum (ペニシリウム シトリナム)

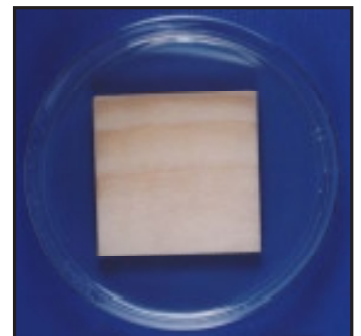
試験期間：1週間

試験温度：28±1℃

調査方法：試験片上のカビの発生程度を調査する。



未処理



カビシラズ塗布

- 判定基準：
- ：試験片上にカビの発生なし。
 - ±：試験片上に僅かにカビが発生。
 - +：試験片上に1/3以下のカビが発生。
 - ++：試験片上に2/3以下のカビが発生。
 - +++：試験片上に2/3以上のカビが発生。

【防カビ試験結果】

試料	結果
未処理	+++
カビシラズ塗布	-

※試験結果は参考値であり、効果を保証するものではありません。

業務用

40・180

 株式会社ミヤキ

取扱店

2007.03.5T

本社：福岡市中央区大手門1-2-23-1105
 TEL 092-713-0001 FAX 092-741-8606
 須恵工舎：福岡県粕屋郡須恵町植木1341
 TEL 092-937-3008 FAX 092-931-8081
 URL：www.miyaki.com

営業所
 札幌、仙台、新潟、北関東、千葉、東京、東京第一
 東京第二、埼玉、神奈川、浜松、名古屋、大阪第一
 神戸西、広島、福岡、佐賀、鹿児島



(社)日本塗料工業会登録	
登録番号	M12019
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆
問い合わせ先	http://www.toryo.or.jp